

KÄRCHER

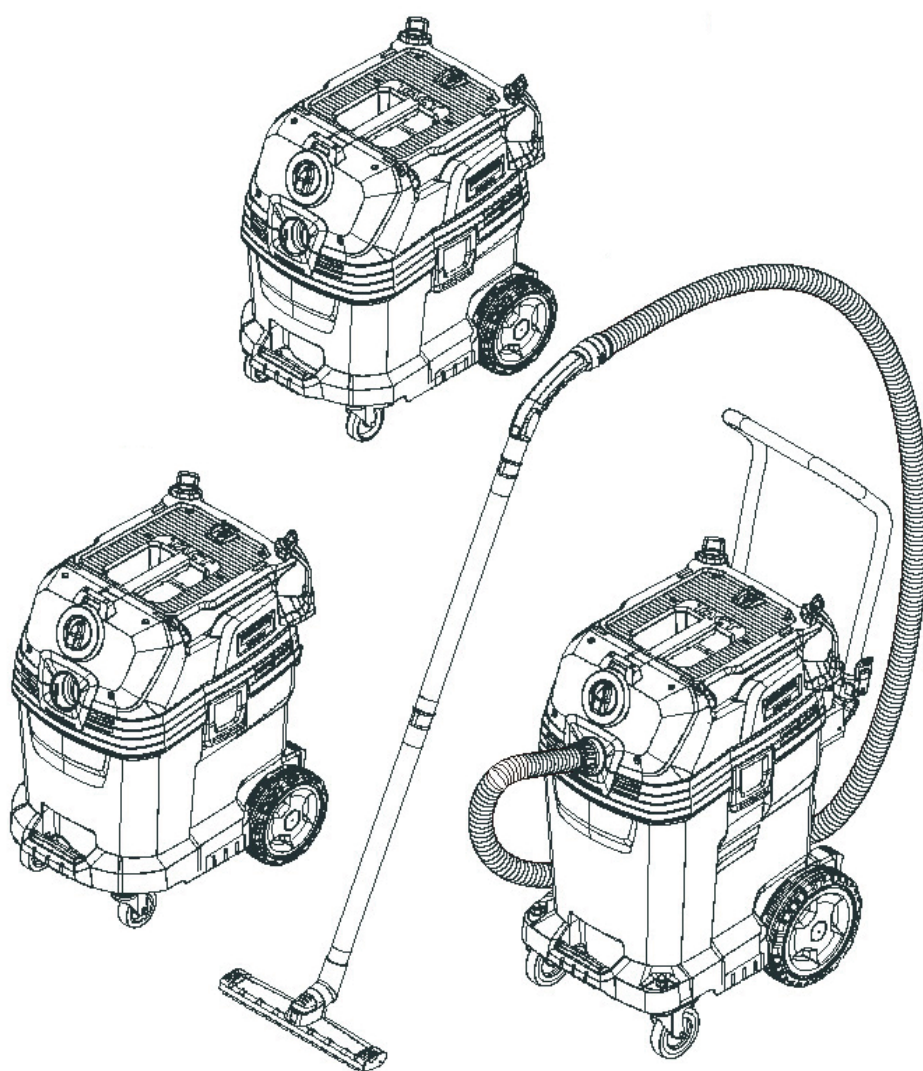
ケルヒャー業務用乾湿両用クリーナー

NT 30/1 Tact 帯電防止

NT 40/1 Tact

NT 50/1 Tact

取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

NT 30 40 50 / 1 Tact

5.967-933.0 202209

もくじ

安全上の注意	3 ~ 6
仕様	7
各部名称	8 ~ 9
NT30/1	
NT40/1	10 ~ 11
NT50/1	12 ~ 13
使用前の準備	14 ~ 16
操作方法	17
作業終了	18 ~ 19
メンテナンス	20 ~ 21
トラブル対応	22
ユーザー登録・保証	23
修理	24
保証書	25 ~ 26
補修部品・オプションアクセサリ	27

※ 本書に掲載されている図、画像と現物が異なる場合がございます。
ご了承ください。

安全上の注意

◎ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で注意事項を説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任にて行うこと

万一洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



アスベスト等人体に悪影響が生じる化学物質は吸引禁止

人体に有害な物質・物体・液体を吸引しないこと

有害物質は除去できません。

有害物質を吸引した場合、修理は承りません。

万一申告せずに修理に出された場合は法的処置を実施します。

子供には触らせないこと

けがをする場合があります。

本体、電源プラグに水をかけないこと

感電する場合があります。

濡れた手で電源プラグを触らないこと

感電する場合があります。

雨天時に屋外で使用しないこと

絶縁、劣化により感電する場合があります。

改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

純正部品以外の機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。

機能を十分に発揮せず思わぬ事故になる場合があります。

爆発の危険性があるものを吸引しないこと

ガソリン、うすめ液、燃料、オイル、アセトンなどの溶剤、アルミニウムやマグネシウムを含む物質・物体・液体を吸引しないでください。

爆発の危険性や機械本体に悪影響を与える可能性があります。

危険物や火気のある場所で使用しないこと

ガソリンスタンドなどの危険物、引火性ガスの発生する場所では絶対に使用しないでください。引火爆発する場合があります。

粉塵が舞う場所では使用しないこと

粉塵が舞う場所でお使いになると、モーター内に粉塵が入り込みモーターを破損させる場合があります。



汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスク等適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャー修理センターへ依頼すること

お客様による修理は事故の危険性があります。



電気に関する警告



電源ケーブルに異常がある場合は使用しないこと

発火や感電の原因となります。

電源ケーブルの折れ曲がりやつぶれ、プラグの変形がある場合は使用を中止してケルヒャー業務用製品コールセンターにご連絡ください。

タコあし配線をしないこと

当機を含む複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合、コンセントが発火し火災や感電の原因になります。

通電された電気製品、コンセントに水をかけないこと

ショートや感電の原因となります。

電源ケーブルを引っ張らないこと

電源プラグを持ってコンセントから引き抜いてください。

ケーブルが壊れて感電やショートを起こし火災の原因になります。



交流 100V 単相電源を使用すること

異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。

製品銘板に記載された電圧 / 周波数でご使用ください。

電源ケーブルをまとめるときは本体側からまとめること

ケーブルの断線やねじれを防止することができます。

アースを併用すること

アースは漏電が生じたさい電気を大地（接地アース）に逃がす役目をします。

アースを使用していない場合、万一漏電したさいより電気を通しやすい人体から大地に伝わり感電します。アースを併用することで感電の危険が少なくなります。

適合した漏電ブレーカーを設置すること

絶縁不良が生じた場合、作業者を保護することができます。

電源プラグを確実にコンセントに接続すること

接続が不十分な場合、ショートし発火の原因となります。

延長ケーブルは定格 15A の規格品を使用すること

規定に満たない延長ケーブルを使用した場合、電源ケーブルやプラグが損傷し発火の原因となります。



ご使用時の注意



操作説明を受けた者以外使用しないこと
誤動作によるけがや事故の原因になります。



コンテナ内部はいつもきれいな状態で保管すること
汚れたまま保管した場合、悪臭が発生する場合があります。

メンテナンスやアクセサリーの交換を行う前に電源プラグをコンセントから抜くこと
安全に作業を実施するために必ず実施してください。

メンテナンスを行う前にコンテナ内の吸引物を廃棄・排水すること
安全にメンテナンスを行うために必ず実施してください。

ケルヒャー純正アクセサリーを使用すること
純正品以外の物品を使用した場合、故障の原因となります。

作業中に疲労感が生じた場合は作業を中断または中止すること
体調を崩す場合があります。

作業場所から離れる場合や作業を中断する場合はスイッチを切ること
思わぬ事故になる場合があります。

使用環境は0～40℃で使用する
上記範囲外で使用した場合、機器が正常に作動しない場合があります。

汚水の排水・ゴミの廃棄は関連法規・地方自治体の基準に従い適切に処理すること
事前に処理方法を確認してください。

定期的に水位センサーを洗浄すること
水位センサーが作動せずコンテナが満水後もモーターが停止せず吸引を続けた場合、
故障の原因となります。
また、オイル等の通電性のないものを吸引する場合は水位センサーが作動しない
場合があります、吸引作業中は定期的にコンテナの中の状況を確認し必要に応じ
廃棄・排水してください。
水位センサーはオイルは感知しません。

修理は弊社修理センターで定額修理で行われます。
見積の提示は行いません、輸送に係る費用は全てお客様ご負担です。

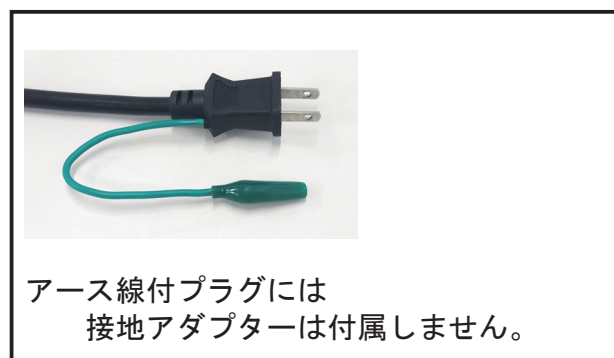
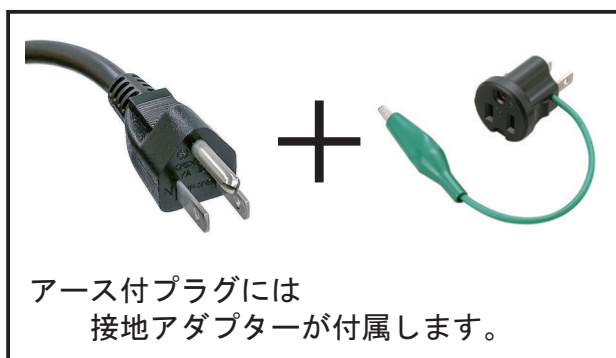
仕様

機種	Tact	NT 30 /1	NT 40 /1	NT 50 /1
電源	V	単相 85~106		
周波数	Hz	50/60		
モーター出力	w	1,300		
感電保護クラス	クラス	I		
使用環境 Max	℃	~40		
	%	~95		
防水規格		IP X4 (防沫形)		
吸引風量	L/秒	74		
真空度	hPa	254		
タンク容量	L	31	39	51
汚水回収量	L	17	24	35
寸法	長さ mm	560		640
	幅 mm	370		
	高さ mm	580	655	1045
質量	kg	13.5	14.4	18.3
騒音値	dB (A)	69		
フィルター	容量 m ³	0.6		
	クラス	M		
	素材	PES		
電源コード長	m	7.0 7-足付		

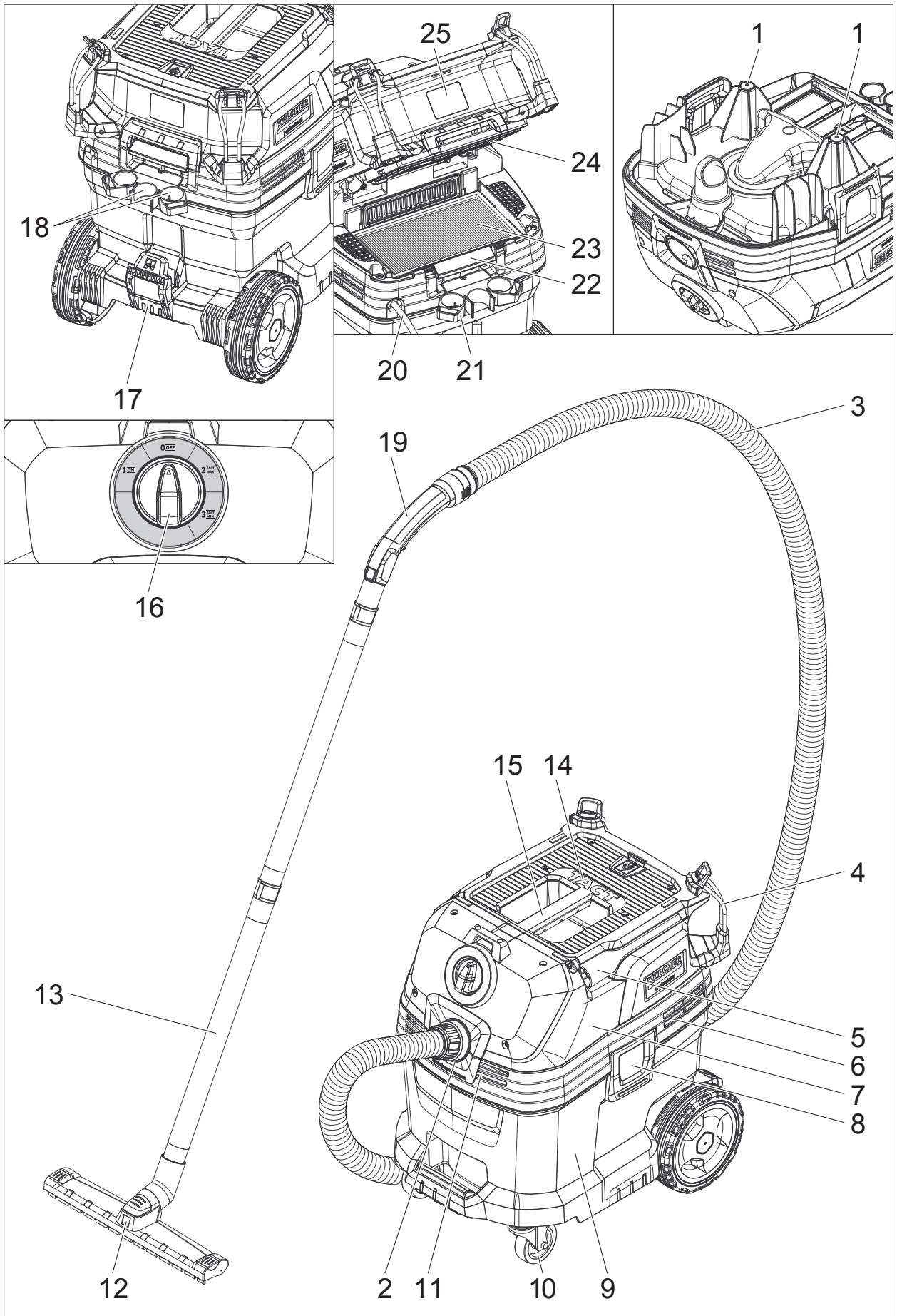
※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

<注意>

商品に組み込まれている電源プラグの形状には2種類あります。
 接地アダプターはアース付プラグの商品に同梱されています。
 アース線付プラグの商品には同梱されていません。






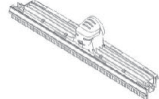





NT 30/1Tact 各部名称

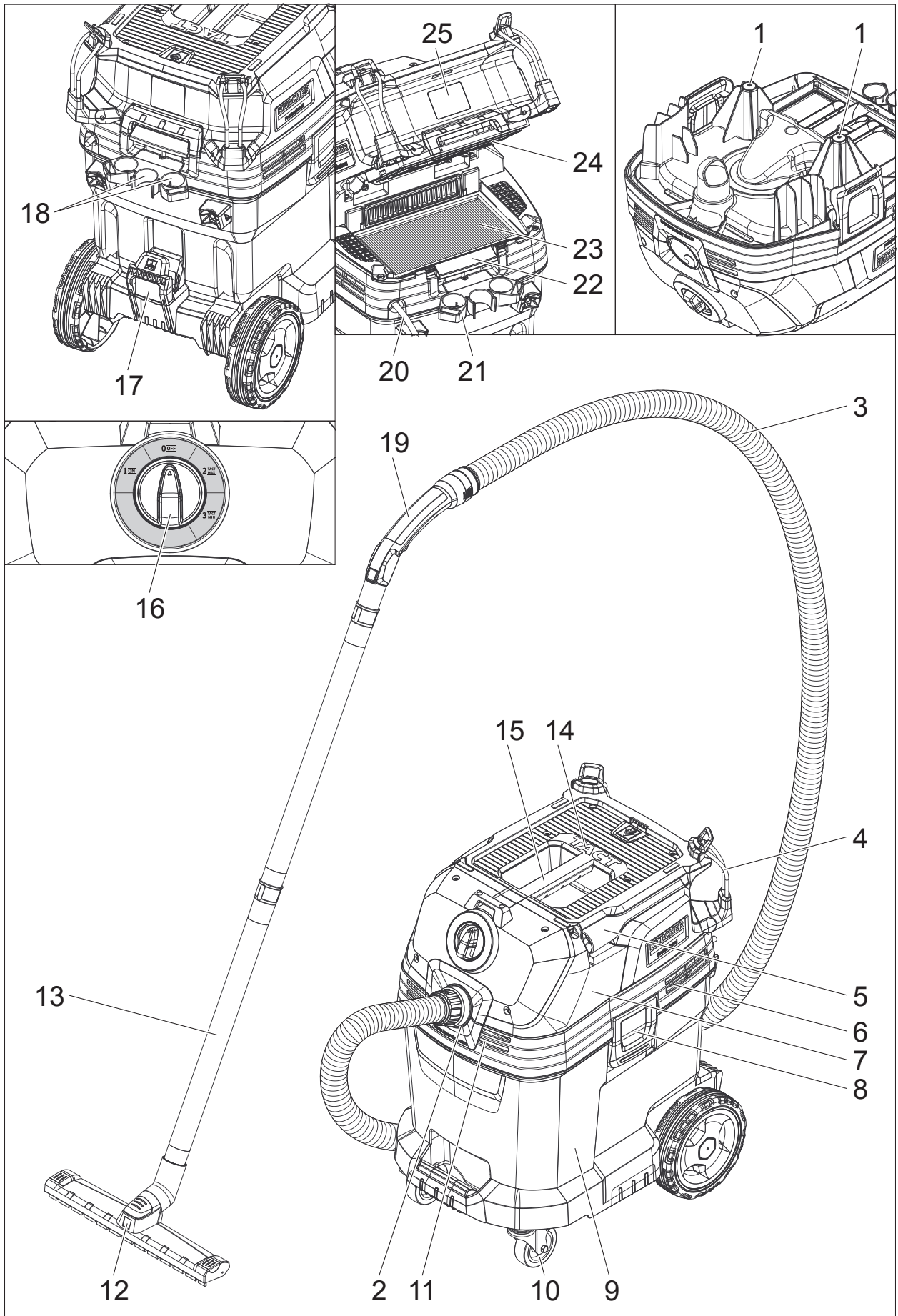


※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

1. 水位センサー
2. サクションホース接続口
3. サクションホース
4. サクションホース / ケーブルフック
5. コーナーノズル
6. 排気口
7. モーターヘッド
8. モーターヘッドロック (左右)
9. コンテナ
10. 前輪キャスター (片側ロック付)
11. 吸気口
12. フロアノズル
13. サクションパイプ
14. フィルターカバー
15. ハンドル
16. スイッチ
17. フロアノズルホルダー
18. サクションパイプホルダー
19. ベンディングパイプ
20. 電源ケーブル
21. ノズルフック
22. エコフィルターケース
23. エコフィルター
24. Tact (自動チリ落としシステム) ユニット
25. 銘板

標準装備	
ホース 2.5m 	1本
エルボー 	1個
パイプ 	2本
フロアノズル 	1個
フロアノズル ブラシ 	1個
フロアノズル スクイジー 	1個
コーナーノズル 	1個
エコフィルター PES 	1個
フィルターバック 	1枚

NT 40/1Tact 各部名称

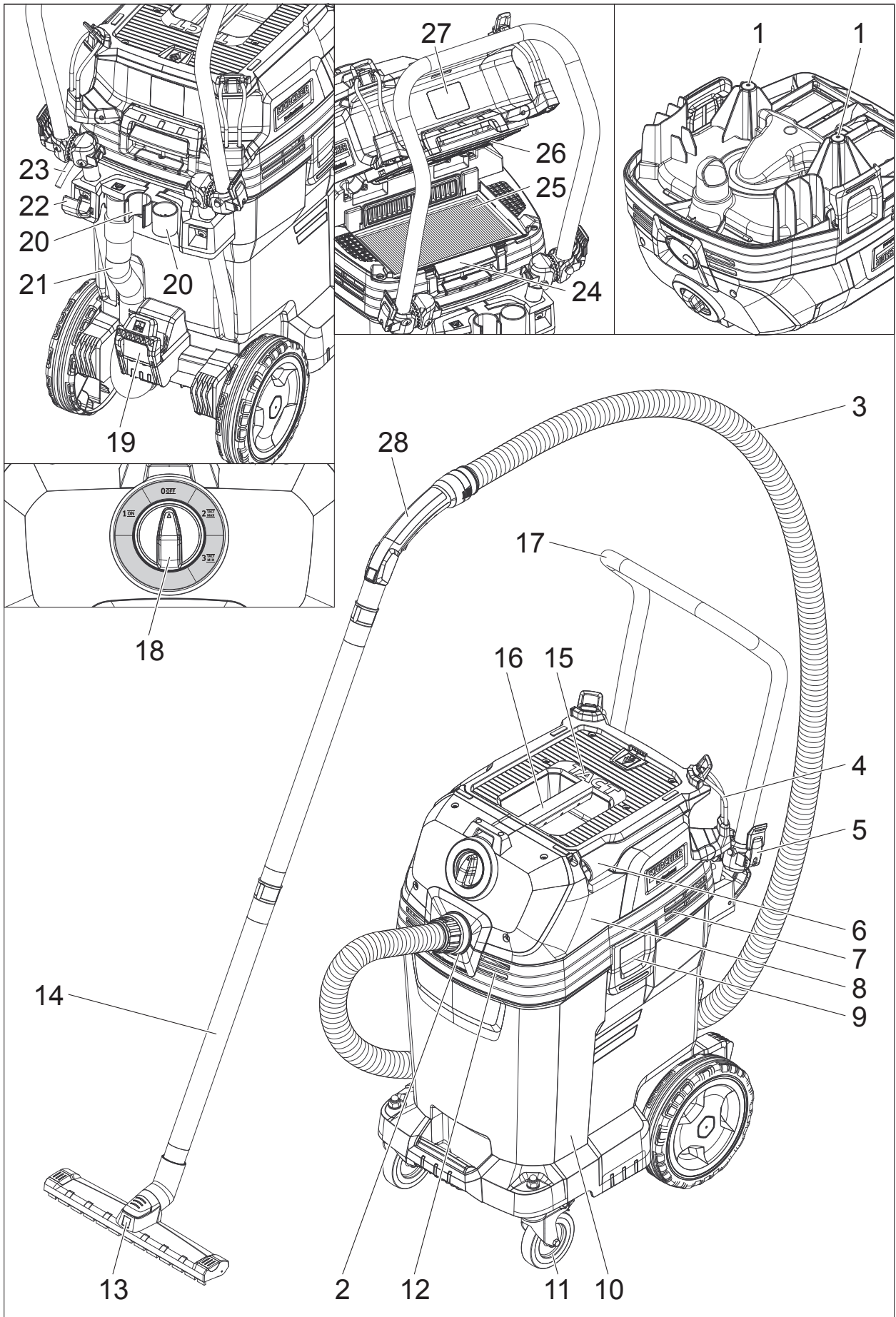


※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

1. 水位センサー
2. サクションホース接続口
3. サクションホース
4. サクションホース / ケーブルフック
5. コーナーノズル
6. 排気口
7. モーターヘッド
8. モーターヘッドロック（左右）
9. コンテナ
10. 前輪キャスター（片側ロック付）
11. 吸気口
12. フロアノズル
13. サクションパイプ
14. フィルターカバー
15. ハンドル
16. スイッチ
17. フロアノズルホルダー
18. サクションパイプホルダー
19. ベンディングパイプ
20. 電源ケーブル
21. ノズルフック
22. エコフィルターケース
23. エコフィルター
24. Tact（自動チリ落としシステム）ユニット
25. 銘板

標準装備	
ホース 2.5m 	1本
エルボー 	1個
パイプ 	2本
フロアーノズル 	1個
フロアーノズル フラシ 	1個
フロアーノズル スクイジー 	1個
コーナーノズル 	1個
エコフィルター PES 	1個
フィルターバック 	1枚

NT 50/1Tact 各部名称



※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

1. 水位センサー
2. サクションホース接続口
3. サクションホース
4. サクションホースフック
5. ハンドルロック（左右）
6. コーナーノズル
7. 排気口 コンテナ
8. モーターヘッド
9. モーターヘッドロック（左右）
10. コンテナ
11. 前輪キャスター（片側ロック付）
12. 吸気口
13. フロアノズル
14. サクションパイプ
15. フィルターカバー
16. ハンドル
17. コンテナハンドル
18. スイッチ
19. フロアノズルホルダー
20. サクションパイプホルダー
21. ドレインホース
22. ケーブルフック
23. 電源ケーブル
24. エコフィルターケース
25. エコフィルター
26. Tact（自動チリ落としシステム）ユニット
27. 銘板
28. ベンディングパイプ



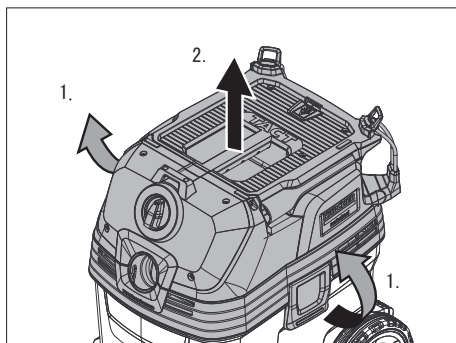
ハンドルロック

ハンドル位置の調整
 左右のハンドルロックを解除します。
 ハンドルの高さを調整してください。
 ハンドルロックを固定してください。

標準装備	
ホース 2.5m 	1本
エルボー 	1個
パイプ 	2本
フロアノズル 	1個
フロアノズル ブラシ 	1個
フロアノズル スクイジー 	1個
コーナーノズル 	1個
エコフィルター PES 	1個
フィルターバック 	1枚

使用前の準備

<モーターヘッドの脱着方法>



【モーターヘッドを取り外す場合】

1. モーターヘッド側面のモーターヘッドロックを左右それぞれ引き上げます。
 2. モーターヘッドのハンドルをしっかりと持ち、モーターヘッドを取り外します。
- ※ コンテナの中に付属品が入っている場合は全て取り出してください。

【モーターヘッドを取り付ける場合】

モーターヘッドをコンテナにずれないように合わせ、モーターヘッドロックを左右それぞれコンテナにロックします。

<水位センサーの状態確認>

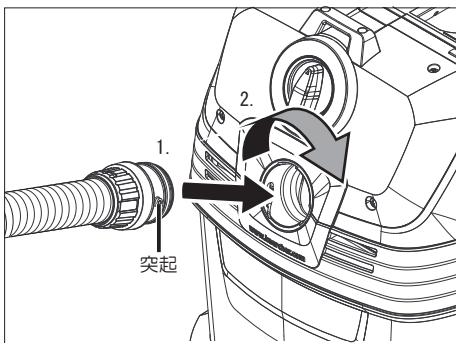
水位センサーは使用前に必ず清掃してください。

汚れが付着した状態で使用するとスイッチを入れてもモーターが停止する場合があります。オイルは感知しません、ご注意ください。

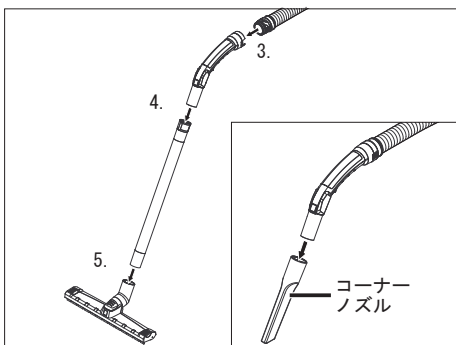


1. モーターヘッド両側のモーターヘッドロックを解除してモーターヘッドを取り外します。
2. モーターヘッド裏面の水位センサーに汚れなどが付着していないか確認し、汚れている場合は清掃します。
3. モーターヘッドをコンテナに戻し、モーターヘッドロックをかけます。

<付属アクセサリーの取り付け>

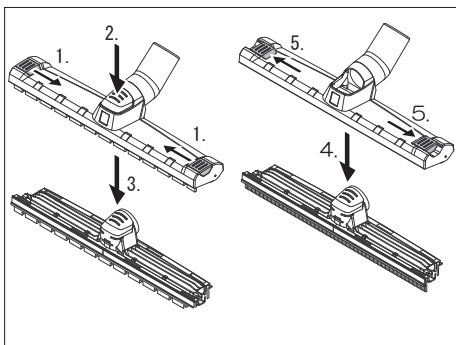


1. サクションホースの本体側差し込みコネクター先端の突起をモーターヘッドのホース接続口の溝に合わせて挿入します。
2. サクションホースを本体正面から見て時計回りにロックされるまで回します。



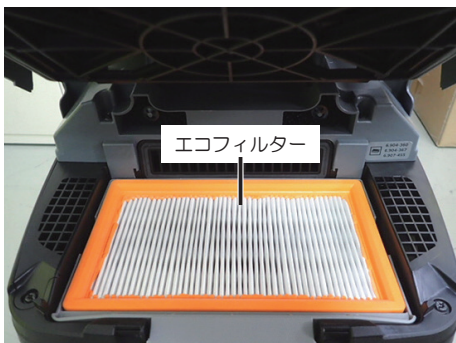
3. ベンディングパイプをサクションホースの先端に取り付けます。
※ ベンディングパイプが既にサクションホースに取り付けられている場合もあります。
4. サクションパイプをベンディングパイプに接続します。
※ 作業環境に応じて、1本または2本接続してください。
5. サクションパイプの先端にフロアノズルを取り付けます。

狭い場所の吸引を行う場合はベンディングパイプまたはサクションパイプ先端にコーナークラスを取り付けてください。



- 【フロアノズルを使用する場合】**
吸引対象物に応じて、フロアノズルにブラシまたはスクイジーを取り付けます。
- ・ ブラシ：乾いたゴミの吸引用
 - ・ スクイジー：濡れたゴミや液体の吸引用
1. フロアノズル両端の黄色いロック（5）を内側にスライドします。
 2. フロアノズル中央の黄色い部分（2）を下に押し込みます。
 3. 取付けられているブラシまたはスクイジーを取り外します。
 4. 新しいブラシまたはスクイジーをフロアノズルにしっかり押し込んでください。
 5. フロアノズル両端の黄色いロックを外側にスライドします。
- ブラシまたはスクイジーの装着後、ロックに緩みがないか確認してください。

<エコフィルターの状態確認>

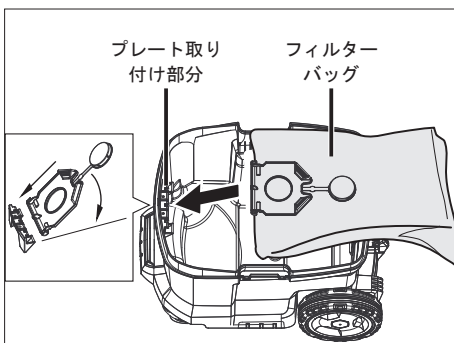


1. モーターヘッドのフィルターカバーを開けます。
2. エコフィルターが正しく装着されているか確認してください。

フィルターケースごと取外してください。
フィルターケース裏面のシールに損傷が無い確認してください。
本体側 フィルターケース挿入部位のゴミを取り除いてください。
エコフィルターが濡れている場合は乾燥させてください。
エコフィルターは必ず取り付けてください。
外した状態で使用した場合は吸引しません。

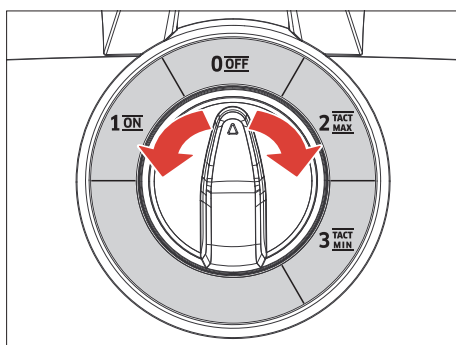
<フィルターバッグの取り付け> ※乾いたゴミを吸引する場合

合成繊維フィルターバックを取付けて使用される場合は、
自動チリ落としスイッチを必ず切った状態で使用してください。



1. スイッチを0 (OFF) にしてください。
 2. モーターヘッドを取り外し、フィルターバッグのプレートをコンテナ内側の取り付け部分にしっかり装着します。
 3. モーターヘッドをコンテナに装着します。
- ※ フィルターバッグを装着しない状態でも乾いたゴミの吸引は可能です。
※ 濡れたゴミや液体を吸引する際は取り外してください。

操作方法



1. 電源ケーブルを全て伸ばし、電源プラグをコンセントに接続します。
2. 吸引対象物に応じてスイッチを合わせ、吸引・回収します。

0 OFF	停止
1 ON	濡れたゴミや液体
2 TACT MAX	粉塵が多い現場 < TACT MAX モード >
3 TACT MIN	粉塵が少ない現場 < TACT MIN モード >

※ 液体吸引時はコンテナが満水になると自動で吸引を停止します。継続して作業を行う場合はスイッチを0に合わせて電源を切り、排水場所へ移動してコンテナ内の排水をしてください。

TACT（自動チリ落とし機能）は2種類から選択します。

使用される現場の状況に応じて使い分けてください。

MAX 約15秒毎にフィルターのチリ落としが作動

MIN 約60秒毎にフィルターのチリ落としが作動



警告 粉塵が舞う場所では使用しないこと
粉塵が舞う場所で使用した場合、モーター内に粉塵が入り部品寿命が著しく短くなります。

液体を吸引する場合はTACTモードは使用しないでください。

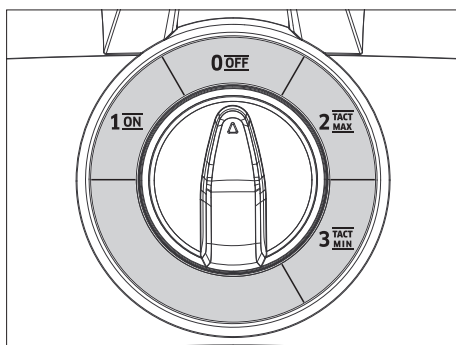
（TACT動作時は吸引が停止し汚水の回収が行えなくなります）

水を吸引し続けると水位センサーが作動し吸引を強制停止します。

スイッチを切り、コンテナを空にしてください。

水位センサーの汚れを都度拭ってください。

オイルは感知しません、ご注意ください。



3. 作業を終了または中断する時はスイッチを0に合わせて電源を切り、電源プラグをコンセントから外します。

NT 30/1・40/1 作業終了

＜コンテナの吸引物を廃棄・排水する＞



1. 廃棄・排水場所へ移動しコンテナの吸引物を廃棄・排水します。
※ コンテナ内が汚れている場合は清掃して汚れを取り除いてください。
※ フィルターバッグがいっぱいの場合は新品に交換してください。
2. 廃棄・排水が終わったらモーターヘッドを元の状態に戻します。



注意 コンテナの脱着の際、指や手などを挟まないでください。

＜本体の保管＞



保管の際は電源ケーブルやアクセサリーを本体のホルダーにまとめ、屋内の平坦な床面にて保管してください。
必要に応じて前輪キャスターのロックをかけてください。
※ 保管の前にメンテナンスを行ってください。



サクションホースや電源ケーブルを本体にまとめる時はフックをしっかり固定する

NT 50/1 作業が終了

＜コンテナの吸引物を廃棄・排水する＞



1. 廃棄・排水場所へ移動し、コンテナの吸引物を廃棄・排水します。
※ コンテナ内が汚れている場合は清掃して汚れを取り除いてください。
※ フィルターバッグがいっぱいの場合は新品に交換してください。
2. 廃棄・排水が終わったらモーターヘッドを元の状態に戻します。



注意 コンテナの脱着の際、指や手などを挟まないでください。

＜本体の保管＞



保管の際は電源ケーブルやアクセサリを本体のホルダーにまとめ、屋内の平坦な床面にて保管してください。
必要に応じて前輪キャスターのロックをかけてください。
※ 保管の前にメンテナンスを行ってください。



メンテナンス



メンテナンスを行う際は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから外した状態で行ってください。
コンテナの吸引物は廃棄・排水してください。

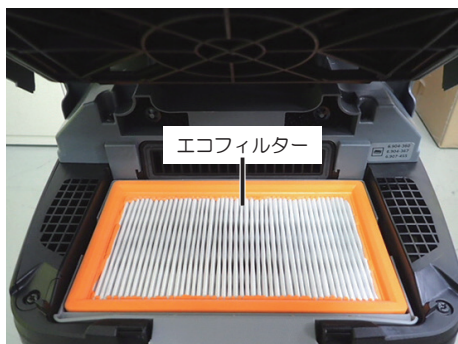
<本体のお手入れ>

本体外観の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸したやわらかい布を固くしぼって拭き取ってください。



注意 ガソリン、シンナー、ベンジン、掃除用・殺虫用・整髪スプレーなどをかけないでください。破損、変質、変色の原因となります。

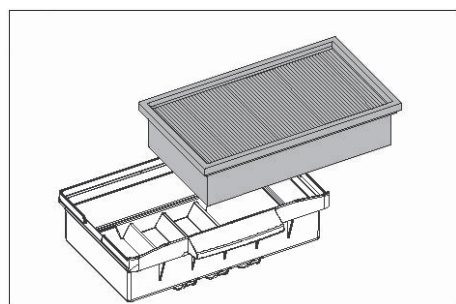
<エコフィルター>



モーターヘッドのフィルターカバーを開けフィルターケースごと取り外してください。

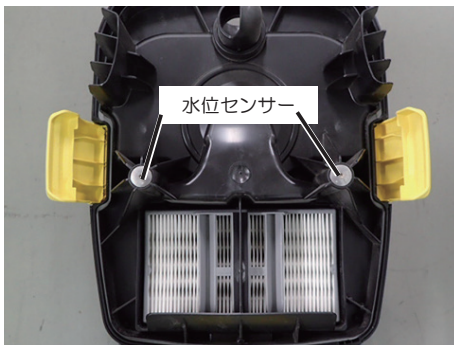


フィルターケース裏面のシールに損傷が無いか確認してください。
本体側フィルターケース挿入部位のゴミを取り除いてください。
エコフィルターが濡れている場合は乾燥させてください。
エコフィルターは必ず取り付けてください。



確認後元の状態に戻してください。
エコフィルターを外した状態で使用した場合は吸引はしません。

<水位センサー>

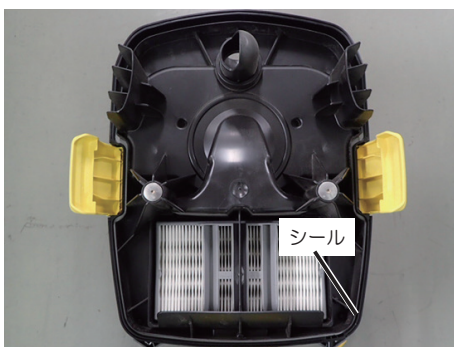


モーターヘッドを取り外し、モーターヘッド裏側の水位センサーの状態を確認します。
汚れが付着している場合は清掃してください。

【注意】

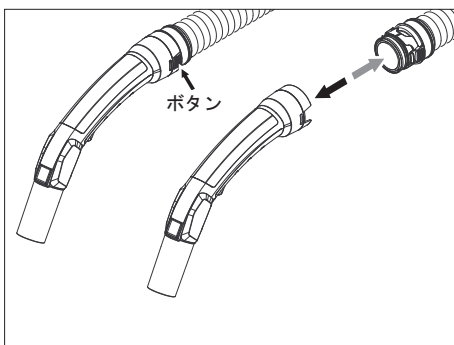
水位センサーが汚れの付着などで正しく作動しない場合、コンテナが満タンになっても吸引が停止されず、吸引物がコンテナや本体からあふれる可能性があります。

<モーターヘッドのシール>



モーターヘッドを取り外しモーターヘッド裏側のシールの状態を確認します。
損傷・摩耗・硬化がある場合は交換してください。

<ベンディングパイプをサクシオンホースから取り外す>



ベンディングパイプをサクシオンホースから取り外す場合は、ベンディングパイプの穴にはまっている2つの突起を押し込みながらベンディングパイプとサクシオンホースを引き離して取り外します。

取付ける場合はサクシオンホース先端の突起2つをベンディングパイプの穴にしっかりはめてください。

トラブル対応

<想定されるトラブルと対策>

状態	原因	対策
スイッチを入れても全く動かない	電源が供給されていない	電源プラグをコンセントに接続してください
	現場のブレーカーが作動	ブレーカーを復帰してください
	たこ足配線で使用	単独で使用してください
	電源ケーブルが断線	定額修理を依頼してください。
スイッチを入れても直ぐに止まる	コンテナが満水	排水してください
	水位センサーが汚れている	水位センサーを拭ってください
	スイッチの損傷しています	定額修理を依頼してください。
スイッチが切り代わらない	スイッチが壊れています	定額修理を依頼してください。
スイッチ入れても全く吸引しない	エコフィルターが付いていない	エコフィルターを取付けてください
	フィルターカバーが閉まっていない	フィルターカバーを閉めてください
満水になっても止まらない	水位センサーが汚れておおわれている	水位センサーを清掃してください
吸引が弱い	ホースの詰り	ホースの詰りを取り除いてください
	パイプの詰り	パイプの詰りを取り除いてください
	ノズルの詰り	ノズルの詰りを取り除いてください
	フィルターバックが満杯	フィルターバックを交換してください
	エコフィルターが濡れている	エコフィルターを乾かしてください
	フィルターカバーが閉まっていない	フィルターカバーを閉めてください
	フィルターケースが浮いている	フィルターケース挿入部位のゴミを取り除く
	フィルターケースが浮いている	フィルターケース挿入部位のゴミを取り除く
ホコリは噴き出す	エコフィルターが壊れている	エコフィルターを交換してください
TACTが動かない	スイッチがTACT停止位置	TACT起動位置に変更してください
	制御基盤の損傷	定額修理を依頼してください。
TACTの動きが悪い	フィルターが濡れている	フィルターを交換してください
	モーターヘッドがロックされていない	モーターヘッドロックをする
	モーターヘッドのシールが損傷	定額修理を依頼してください。
	サクシヨンホースが破れている	サクシヨンホースを交換してください
	タンクが変形している	定額修理を依頼してください。
電源プラグが変形した	過電流が流れ変形しました	定額修理を依頼してください。
電源コードから煙がでた	電源コードが断線しています	定額修理を依頼してください。
金属音がする	モーターが損傷しています	修理センターへご送付ください
煙が出た	モーターが損傷しています	修理センターへご送付ください

対策を行ってもトラブルが改善されない場合は
ケルヒャー修理センターへ定額修理をご依頼ください。

ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。

ケルヒャー ジャパン株式会社では十分なアフターサービスを提供するために当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



＜ユーザー登録をいただいたお客さま限定＞

ご購入日から1年間の保証期間を
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。

＜注意＞

製造時に起因した不具合にのみ2年間の保証が適応されます。
使用に伴う劣化・損傷・故障は期間内であっても定額修理となります。

＜ユーザー登録方法＞

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。

＜保証＞

保証規定は保証書をご確認ください。

＜お問い合わせ先＞

ケルヒャー ジャパン株式会社 業務用製品コールセンター

TEL : 045-777-7410

登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために
利用させていただく場合がございます、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、ケルヒャー ジャパン株式会社のホームページでご覧いただけます。

修理

修理のご用命は弊社ホームページをご覧ください、
申し込みフォームからご依頼ください。

https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/repair_menu.html

この取扱説明書の製品は、「小型機」になります。
※修理費用については予告なしに変更する事があります

お電話での修理のお問い合わせは

業務用製品コールセンター

受付時間 9 : 00 ~ 17 : 00

月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

TEL : 045-777-7410

保証書

保証規定

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万が一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い無償修理いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
本書の再発行は行ないません、紛失しないよう切り取り大切に保管してください。

保証の内容

お買い上げいただいた製品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、これを無償修理いたします（この無償修理を保証修理といいます）。

保証修理は部品の交換あるいは補修により行ないます。また取り外した不具合部品は弊社所有といたします。

保証期間

保証期間は製品を新品でご購入いただいた日から1年です。

但しご購入から1ヶ月以内にケルヒャーユーザー登録をいただいた場合に限り、保証延長が適用され保証期間はご購入いただいた日から2年となります。

ケルヒャーユーザー登録方法は弊社ウェブサイトをご覧ください。

※温水高圧洗浄機のステンレス製ヒートコイルのみご購入日から3年間の保証となります。

保証できない事項

お買い上げ頂いた機種に該当しない事項も記載されています。

■次に示すものに起因すると判定される故障は保証修理いたしません。

- ・取扱説明書に反する使用
- ・保守整備の不備または使用方法の間違い（日常点検をしていない場合）
- ・弊社が提示している仕様の限界を超える使用（例：電力異常による損傷、燃料異常による損傷、凍結させた場合の損傷、ホースの亀裂など）
- ・弊社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意によるケガおよび故障

■次に示すものは保証修理いたしません。

- ・消耗品（油脂、ノズル、リング、パッキン、バルブ、ホース、ベルト、ギア、ブラシ、パッド、バッテリー、タイヤおよびこれらに類する消耗品）
- ・経年変化により発生した不具合（錆び、塗装、プラスチックの自然退色、ホースのひび割れ、安全バルブ、電装部品など）
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動、微量な水もれ、オイルのにじみなど）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合、故障
- ・薬品、塩害などに起因する不具合、故障
- ・水質などに起因する詰まり、劣化、消耗、傷

■次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・清掃、点検、調整、定期点検整備、保証修理以外で使用した部品、輸送費、宿泊費、出張費など
- ・この保証書に示す条件以外の費用補修など
- ・本機を使用できなかったことによる不便さおよび損失など（休業損失、商業損失など）
- ・洗浄対象物に損傷、破壊、変色などが生じた場合の補修費用
- ・正しく操作をせずに負ったケガの治療費用

保証の適用

この保証書と、販売店からの納品書または領収書をご提示ください。

ご提示いただけない場合、保証は適用出来ません。

この保証は、日本国内で使用される弊社製品のものに適用されます。

海外へ持ち出す場合、また海外で使用したことによる不具合・故障は保証の適用といたしません。

保証修理の受け方業務用製品コールセンター

修理を希望される場合：業務用製品コールセンターへご連絡ください。

保証適用可否の判断：ケルヒャー エンジニアによる検査後にご連絡いたします。

出張サービス非適合機種：定額修理該当機種

製品を弊社修理センターへ送ご送付頂きます予めご了承ください。

ケルヒャー ジャパン株式会社

本社：〒222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

ウェブサイト：<https://www.kaercher.com/jp/>

業務用製品コールセンター TEL:045-777-7410

FAX:045-438-1320

保証書 お客様情報

機種名	NT30 / NT40 / NT50
シリアル番号 (製造番号)	
会社名	
ご担当者名	
日中通じる 電話番号	
FAX番号	
郵便番号	-
ご住所	都・道・府・県
	丁目 番地 号











切り取り線

切り取り線



- 1 モーター出力
- 2 接続電源
- 3 シリアル番号 (製造番号)
- 4 機種名
- 5 商品番号
- 6 製造年
- 7 質量
- 8 異物侵入保護等級 IP
- 9 パーコード
- 10 製造国

補修部品・オプションアクセサリー

補修部品	入数	NT 30 / 1	NT 40 / 1	NT 50 / 1	補修部品	入数	NT 30 / 1	NT 40 / 1	NT 50 / 1
 ホース 2.5m	1本	帯電防止 2.889-136.0	2.889-134.0		 フィルターパック	5枚	2.889-154.0	2.889-155.0	
 エルボー	1個	帯電防止 2.889-168.0	2.889-170.0		 フロアーノズル	1個	2.889-152.0		
 パイプ	1本	ステンレス 6.902-154.0		 フロアーノズル 交換用 ブラシ	1個	4.862-017.0			
 エコフィルター PES	1個	6.907-662.0		 フロアーノズル 交換用 スクイジー	1個	4.862-020.0			
 コーナースズル	1個	2.889-159.0		 フロアーノズル 交換用 ローラー	1個	4.515-342.0			

注意：形状・色が異なる場合があります。